

離島の中学生が野球で交流

第3回離島交流少年野球大会

8チームが出場し3位に对馬選抜、美津島アストロズは6位

对馬市、佐渡市、吉岐市の一島一市発足記念事業の国土交通大臣杯第3回離島交流少年野球大会が、8月17日からの3日間、对馬市で開催されました。

島で生まれ育った子ども達に「夢と希望」を与え、離島間交流の促進を図ることが目的です。

大会には、对馬市から美津島アス

トロズと島内の中学生による对馬選抜の2チームが出場。島外からは、新潟県佐渡市、お隣の吉岐市をはじめ、東京都の大島町、八丈町、島根県の隠岐の島町、そして鹿児島県の屋久町から参加。計8チーム（123名）が出場しました。

開会式は、17日の午前8時半、美津島総合公園野球場で開かれ、美

島アストロズのキャプテン木山隆史くんが「優勝目指して精一杯戦います」と力強く選手宣誓。始球式の後、同会場と厳原総合公園野球場の2会場を舞台に手に汗握る熱戦が繰り広げられました。

2年前の第1回大会（佐渡市）、昨年の2回大会（吉岐市）で共に準優勝した对馬選抜は、今回は惜しくも3位。一方、吉岐選抜は昨年続き2連覇を達成しました。

炎天下の中、1日に2試合をこなした選手のみなさん、お疲れさまでした。



屋久町選抜を相手に打線爆発の対馬選抜



始球式を行う村田監督



選手宣誓を行う美津島アストロズの木山キャプテン

【大会結果】

優勝	吉岐選抜	黒潮クラブ
準優勝	黒潮クラブ（八丈島）	
3位	对馬選抜	伊豆大島
4位	伊豆大島	
5位	隠岐選抜	
6位	美津島アストロズ	
7位	佐渡中学校選抜	
8位	屋久町選抜	

対馬まさかりドリームス野球教室

大会最終日の19日には、美津島総合運動公園野球場で元プロ野球選手をメンバーとする対馬市民球団「対馬まさかりドリームス」による野球教室が開かれ、大会に参加した選手たちや島内の小・中学生たちおよそ340名が、村田兆治監督をはじめ、鈴木孝政投手、田野倉利男内野手、福本豊外野手など往年の名選手14名から、投球、捕球、バッティングなどの指導を受けました。



バッティング指導する福本豊選手

平和への願いを「カウラ」の歌に乗せて

峰町の東部中学校



8月9日、峰町の東部中学校で行なわれた平和集会で、新青い目の人形「カウラ」の歌が披露されました。

これは、昨年5月に「カウラ」が峰町志多賀の光雲寺に贈られたことを機会に、菅野慶全住職が平和学習に役立ててもらおうと歌の制作を呼びかけたことがきっかけで、同校の3年生が歌詞を考え、曲は早田さやかさんがつけました。

平和集会では、62年前に長崎に原爆が投下された午前11時2分に黙祷を捧げた後、平和への願いを込めて全校生徒38名で「カウラ」の歌を合唱。

それを聞いた菅野住職は、「中学生の歌を作る能力に驚き、無限の可能性を感じました。歌は心に響き感動しました。何回も聴きたいです。」と嬉しそうに話していました。同校では来年2番の歌詞の制作に取り組み予定です。

新青い目の人形「カウラ」は、アメリカのシドニー・ルイス・ギューリック3世が、永遠の日米親善と平和を願って日本各地へ贈られているもので、県内では12番目の新青い目の人形です。

生徒会長  
國分博文くん



「歌はうまくできたと思います。この歌が東部中だけでなく、他の学校でも歌ってもらい、平和を発信したいです。」

作曲者  
早田さやかさん



「曲は歌いやすく、憶えやすいように心がけました。」



新青い目の人形「カウラ」と光雲寺の菅野慶全住職

暑さを食べないでください。

釜山事務所だより



海水浴客で混雑する釜山の海水浴場

あつい、あつい、あついです！降り注ぐ日差しがまるで火花のように感じられます。てるてる坊主の代わりに、雨雨坊主というのではないのでしょうか？あれば、私一人でも作りたいです。

皆がいやがっているこの暑さを喜ぶ人がいます。それは24時間営業の大型マーケットと海水浴場にいる商売人。熱帯夜を避けて夜中に人々は涼しい大型マーケットに出かけます。当然売り上げは伸びますね。そしてもう一箇所、海水浴場はこの暑さで連日人々が殺倒して、閉鎖の日にちも繰り下げするそうです。

海雲台海水浴場をはじめとする釜山の海辺には今年4千万人の海水浴客が訪れました。このような暑さではあまり食欲もませんが、皆様、くれぐれも暑さは食べないようにしてくださいね。ウン？暑さを食べる？どうやって？。韓国語で「夏バテしないでください」ということを、「ドウィ モッジマセヨ（直訳：暑さをたべないでください）」とい

对馬釜山事務所 キム金 キョンイル京一、シン辛 ウンギョン恩京